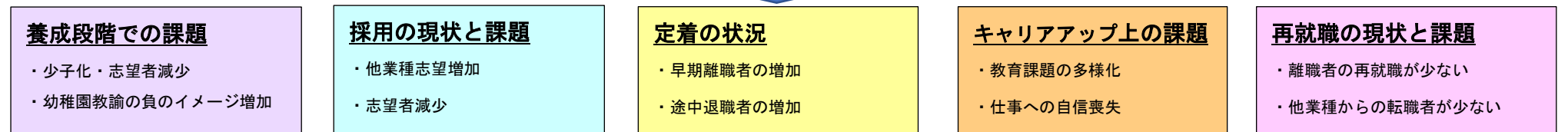


令和3年度文部科学省委託「幼稚園教諭の人材確保・キャリアアップ支援事業」報告書(概要版)(一社)大阪市私立幼稚園連合会

[趣旨] ○大阪市内私立幼稚園教諭の人材確保における現状と課題を明らかにし、幼稚園教諭の人材確保のための方策を調査研究する。
○新規採用の促進・離職防止・定着促進・再就職における具体的方策を探り、効果的な取り組みを実践する。

調査アンケートの実施 新規採用の促進・離職防止・定着促進・再就職に関する現況と意識調査アンケートを①～⑦の7つの対象グループにおいて実施し、現状と課題を明らかにした。



主な取り組み		成果と課題
新規採用の促進	① 幼稚園フェアの開催(8月)	・来場者の満足度は93%。現場の先生との対話で職場の雰囲気や人間関係を知ることができた。インターネットでは得られない情報を得る機会として評価された。 ・コロナ禍の影響もあると考えられるが、来場者を増やすための工夫がさらに必要である。
	② オンラインフェア	・各園でメッセージ動画を制作し、ホームページ上で公開。アクセス回数は2,311回で想定以上の反響があり、養成校からも高評価を得ることができた。 ・1回目の幼稚園フェアが中止となったため代替措置としての初めての取り組みだったが更なる研究と実践を継続する。
	③ プロモーションビデオ制作(幼稚園教諭の魅力発信)	・撮影まで11回の制作企画会議を重ねたが、その過程で「幼稚園教諭の魅力とは」について議論を広げる機会となった。調査アンケートで明らかになった学生の不安や志望選択の要因をふまえ、現場の先生の本音トークで構成するビデオを完成することができた。 ・今後は、就職案内としての活用だけでなく、中高大でのキャリア教育教材としても活用いただけるよう取り組みを進めたい。
	④ 養成校との連携	・養成校への訪問・調査アンケートへの協力・採用に関わる情報交流を通して、養成校の現状を理解することができ、実習受け入れや養成校の取り組みへの協力等、幼稚園側ができることについて検討し、団体として積極的に取り組むことを再確認することができた。 ・今後も積極的な情報公開と連携をさらに深めていくことが必要である。

再就職 離職防止・ 定着促進	① 研修事業の推進	・①新任教員研修 5講座実施。257名受講。②現職教員研修…76講座実施。2,422名が受講(67/81講座をオンラインに変更して実施) ③設置者・園長研修 テーマ『加速する少子化と園経営の課題』～問われる保育の質と人材の確保～ 67名受講。 ・今後も大阪市との連携を図りながら、教員の質向上のための研修事業の充実に取り組んでいくことが大切である。
	② 勤続3年表彰	・全加盟園の協力のもと大阪市の私立幼稚園での勤続3年を経過した教員104名に団体会長からの表彰状を送付し、各園長から激励をこめて授与を行った。 ・勤続表彰だけでなく、教員の働く意欲につながる支援について検討していく必要がある。
	③ ハローワークとの連携	・ハローワークと連携し、幼稚園フェアのチラシを大阪市内5ヶ所のハローワークに配付し広く周知を依頼した。チラシ配布が「幼稚園フェア」への大幅な来場者数の増加には反映しなかったが、ホームページの閲覧数が昨年より大幅に伸びたことから、イベントが広く認識されたものと考えられる。 ・ハローワークの現状について理解を深め、連携の内容を更に検討する。

その他	行政及び関係団体・組織との連携	①大阪市との連携促進 大阪市幼稚園振興懇談会を定期開催し、人材確保の現状と課題を共通認識し、支援の方策について協議した。今後も連携を深めていきたい。 ②大阪市私立幼稚園PTA連合会との連携促進 …団体取組みに理解を得、アンケートに協力いただいた。更に諸事業の共同運営を通して連携を図ることが必要である。 ③政令指定都市団体協議会との連携促進 次世代研修会大阪大会をオンライン開催し、オンラインの可能性を追求することができた。全国から80名が参加。 ・今後は対面での行事ができなくてもリモートの可能性に挑戦し、幼稚園や幼稚園教諭の魅力をいかに発信していくかが課題である。
-----	-----------------	---